

## 感染症対策ガイドライン

東大めぐりえこん。(以下「当団体」)は参加者の安全・安心を確保した上で各種プログラムを執り行うにあたり、感染症に対するガイドラインを策定しております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染症をはじめとした指定感染症に関しては、官公庁の発表する情報によって対応を変更することがあります。

### ■プログラム前について

- 参加前に、体調の確認を十分にご参加ください。
- 参加者本人が、プログラム開始5日前以降、咳やのどの痛み、発熱等の体調不良を起こした場合は当団体までご連絡ください。医療機関の受診、もしくは抗原検査などの措置をお願いする場合がございます。
- 参加者と同居する方が、プログラム開始5日前以降に感染症を発症、または陽性反応が出た場合もご連絡をお願いいたします。
- 体調不良や感染症の罹患によりプログラムの参加が難しくなった場合、条件通知書に則り、規定の取消料を頂戴いたします。

### ■プログラム実施について

- 当団体スタッフの体調管理に十分注意を払います。
- 活動期間中、参加者の体調管理を行います。
- プログラム実施に際し、手配する交通機関や利用する施設は、感染症予防に努めているものを利用するよう努めます。また、利用時も当団体および交通機関・施設の感染症ガイドラインを遵守します。
- 食事前を中心に、手洗い等の衛生管理に努めます。
- 屋内施設等の密閉空間では、換気を励行し感染症の拡大防止に努めます。
- マスクの着用については、原則として個人の主体的な判断を尊重します。ただし、感染リスクが高いと判断される状況においては、マスクの着用を推奨します。

### ■体調不良者・感染症発症者が出た場合

- 一時的に隔離・休養を行うことができる個室を確保します。緊急連絡先にご連絡した上で、最寄りの医療機関での受診を検討します。
- 感染症の可能性が高い場合、また発症が確実な場合、原則として帰宅をお願いいたします。現地までの迎えをお願いしますが、困難な場合には相談の上、公共交通機関等での帰宅方法を検討します。その際発生した費用については、自己負担をお願いいたします。